

### 株式会社東京ビッグサイト様 光ID技術デジタルサイネージシステム

#### 世界初となる光ID技術を活用して 多言語情報の提供を可能にしたデジタルサイネージシステムを導入

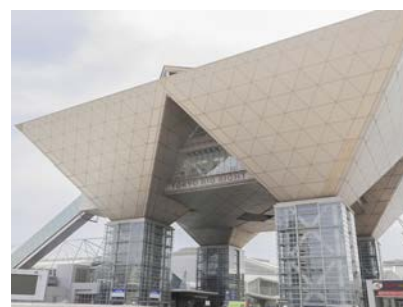


東京ビッグサイトメインエントランスホール

#### ご導入の背景

株式会社東京ビッグサイト様は、東京都の展示会施設として、増加する海外からの来訪者への、MICE(※1)観光拠点となる事を目指して、多言語対応が可能な新しいデジタルサイネージシステムの導入をご検討されました。そして、より多くの来訪者の要望に応えるため、5ヶ国語以上の言語に対応することが必須であるという課題を持たれていました。

※1 MICE とは、Meeting (会議・研修・セミナー)、Incentive tour (報奨・招待旅行)、Convention または Conference (大会・学会・国際会議)、Exhibition (展示会)の頭文字をとった造語でビジネストラベルの一つの形態。



東京ビッグサイト



エントランスホールに設置された「光ID」  
対応12面マルチビジョン



西ホールアトリウムに設置された「光ID」  
対応16面マルチビジョン



東ホール連絡ブリッジ55型単体サイネージ  
(「光ID」対応)



TFTビルゆりかもめ連絡通路  
（「光ID」対応）



TFTビル メインエントランスに設置された  
12面、4面マルチビジョン（「光ID」対応）



広い西ホールアトリウムにも設置。離れた高い  
場所に設置されていても光IDで対応できる

## 概要と特徴

株式会社東京ビッグサイト様では、5ヶ国語以上の言語に対応したデジタルサイネージシステムを導入するために、パナソニックの独自技術である「光 ID (※2)」とデジタルサイネージの組み合わせを、対応言語数を増やす解決策として採用されました。

「光 ID」は、LED 光にスマートフォンのカメラをかざすだけで様々な情報を素早く受信し、端末の設定言語に合わせて多言語表示することができる技術です。これにより、デジタルサイネージ上に掲載している4カ国語以外にも、一度に大勢の利用者に異なる言語で情報を提供することが可能となりました。また、光源の大きさにより離れていても利用することができるなど、「光 ID」の特性を生かした技術が採用される事となりました。

※2 光 ID ソリューションページ

## システム概要

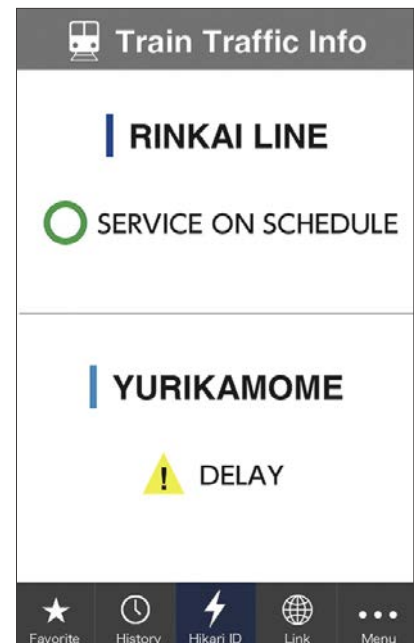
今回導入されたシステムは、

- LED 光を発信するデジタルサイネージと内照式看板
- それを受信するスマートフォン用アプリケーション
- 光 ID 通信を URL 情報に変換する「光 ID」用サーバ
- デジタルサイネージ、スマートフォンアプリ用コンテンツサーバ

で構成されています。



サイネージコンテンツ例（交通情報/日本語・英語）



スマートフォンコンテンツ例  
（交通情報/英語）

## 光 ID 技術

LED 光に情報を乗せる光 ID 技術は、他の通信技術よりも広範囲で情報を受け取ることができるため、西ホールアトリウムにあるマルチビジョンでは、ホール入り口付近からかざしても情報を受信することができます。今回、光 ID 技術は「光 ID」と記載しているデジタルサイネージと内照式看板に組み込まれており、対応している看板、デジタルサイネージには「光 ID」のロゴが表示されています。

## 多言語表示

表示は、日・英・中（繁・簡）・韓の4ヵ国語に対応したコンテンツを作成されており、様々な情報を国内外からの来訪者に伝えることが可能です。また、スマートフォンアプリ上では、来訪者が多い「ドイツ語」コンテンツも準備しています。将来的にはさらなる言語対応も可能な拡張性を実現しています。



光IDロゴマーク（赤枠部分）



光IDのロゴ

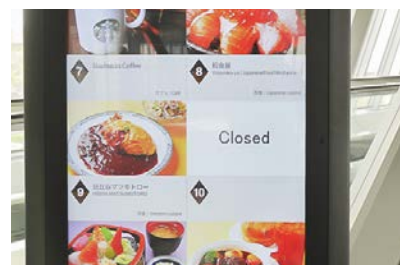


様々な情報を多言語で表示

## デジタルサイネージシステムとコンテンツ

NM コントローラを活用した映像配信システムによって、東京ビッグサイト様提供の広告に加え、催事情報、施設情報、観光情報、周辺地図情報、交通情報など多彩な情報コンテンツをサイネージに表示しています。

また、既設のイベント・会議室情報システムと連携することで、デジタルサイネージ表示を自動で更新できます。さらに、緊急・災害時にはタブレット PC より、簡単にデジタルサイネージの表示を緊急割込み情報に切り替える事も可能となっています。



サイネージコンテンツ

## スマートフォン用アプリケーション

パナソニックが企画・提供した東京ビッグサイト様専用アプリケーション「TOKYO BIG SIGHT」と光 ID 受信用アプリケーション「光 ID - LightID Solution」が連携し、「TOKYO BIG SIGHT」の光 ID 機能を利用することにより、来館者のスマートフォン上でサイネージ上と同じ情報を表示することが可能となっています（※3）。また、スマートフォンの言語設定に対応し、多言語でのコンテンツ表示が可能となっている。



サイネージコンテンツ

※3 来館者が2つのアプリケーションをダウンロードする  
（2回目以降不要）

東京ビッグサイトでつかえる光 ID アプリは、[こちら](#) >>

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう



東京ビッグサイト様専用アプリケーション「TOKYO BIG SIGHT」

## システム設置場所

【東京ビッグサイト内】

1. エントランスホール 55型4×3面=12面マルチビジョン（光IDライトバー付）1式
2. 西ホールアトリウム 55型4×4面=16面マルチビジョン（光IDライトバー付）1式
3. 東ホール連絡ブリッジ 55型単体サイネージ（光ID対応ディスプレイ）16式



エントランスに設置された12面マルチの裏側。すっきりと収納



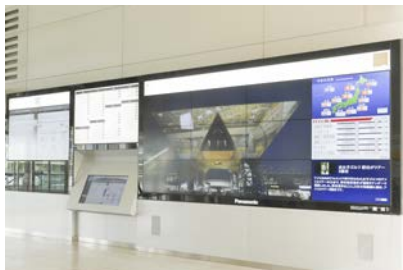
西ホールアトリウムには55型4×4の16面マルチ



16面マルチ裏側

### 【東京ファッションタウン（TFT）ビル】

1. メインエントランス 47型4×3面=12面マルチビジョン（光IDライトバー付）  
2×2面=4面マルチビジョン、タッチパネルディスプレイ：1式、内照式看板1式
2. ゆりかもめ連絡通路 屋外タッチパネルディスプレイ、内照式看板（光ID搭載）2式  
大型内照式看板（光ID搭載）1式



TFTビルメインエントランスには12面と4面マルチ



ゆりかもめ連絡通路には屋外タッチパネルディスプレイ



ゆりかもめ連絡通路の光ID搭載大型内照式看板

### 主な納入機器

・55型液晶ディスプレイ	TH-55LF80J	16台
・55型液晶マルチディスプレイ	TH-55LFV60J	28台
・47型液晶マルチディスプレイ	TH-47LFV5J	16台
・47型屋外液晶ディスプレイ	TH-47LFX60J	1台
・50型液晶タッチパネルディスプレイ	TH-50LFB70J	1台
・NMコントローラ	AF-NMCT32R	17台
	AF-NMCT32XG	5台

### お問い合わせは

パナソニック  
システムお客様ご相談センター

0120-878-410  
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付：9時～17時30分  
（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

パナソニック システムネットワークス株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 汐留浜離宮ビル

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 製品の定格およびデザインは予告なく変更する場合があります。
- 本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

SSJ-JJ4D601-9

発行：2016.7